

令和元年度 中川区ACP研修会（概論編） アンケート結果

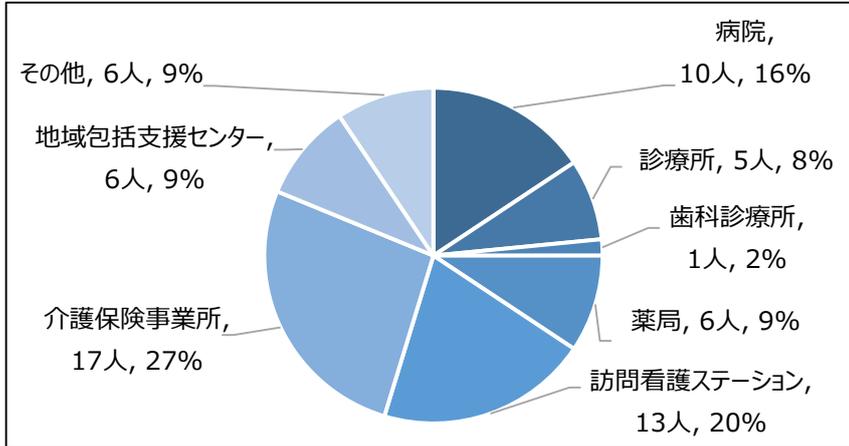
日時：令和元年 8月 7日（水） 14:00～16:00

場所：中川区役所 講堂

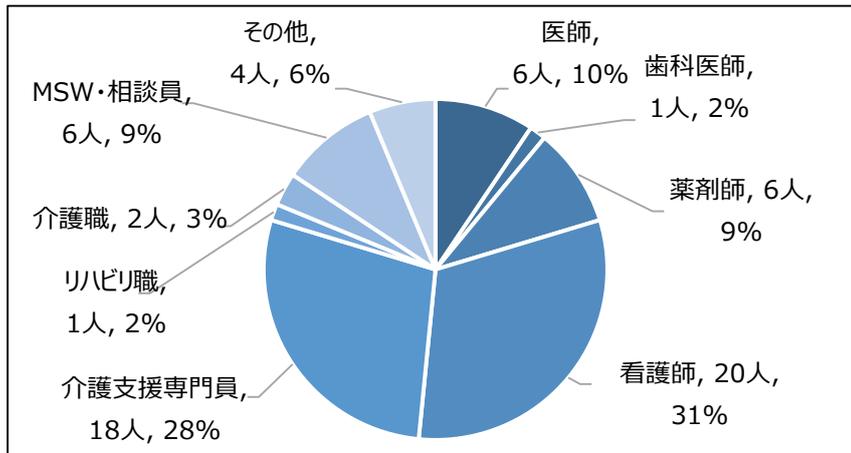
アンケート回収率：93%

1. 参加者ご自身について

①所属を教えてください

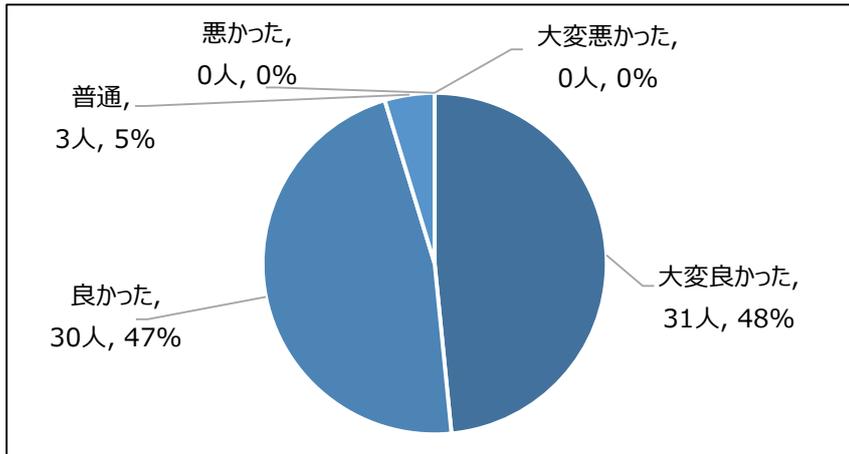


①職種を教えてください

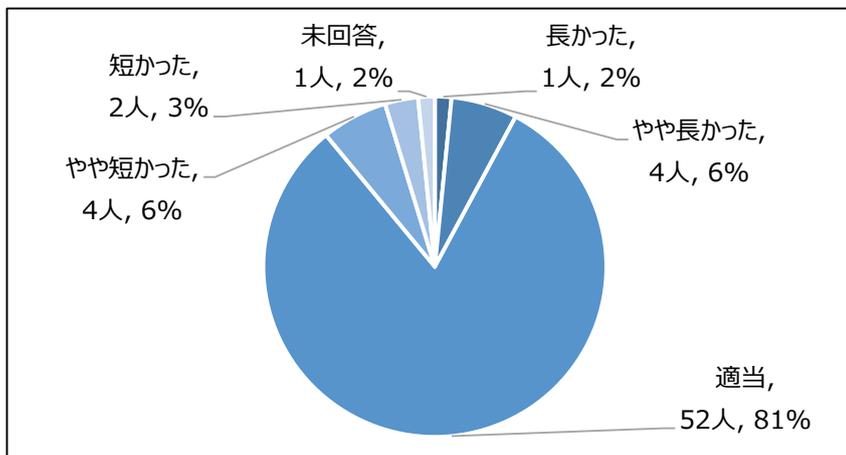


2. 講義（ACP概論）について

①内容はいかがでしたか？

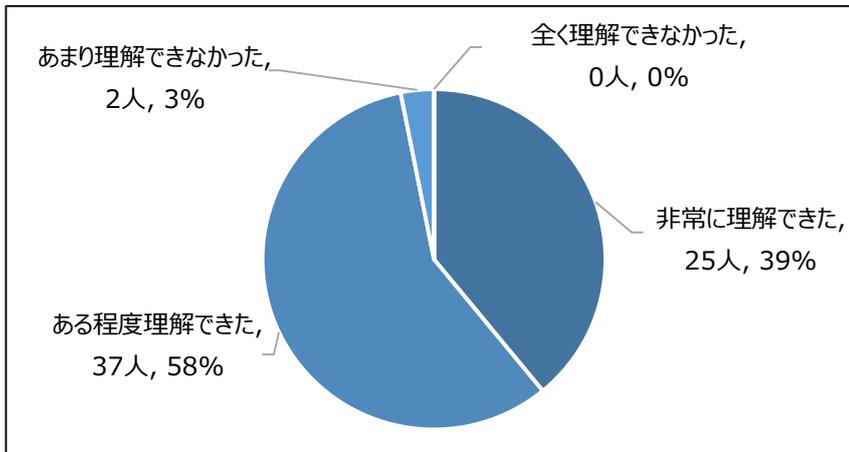


②時間はいかがでしたか？

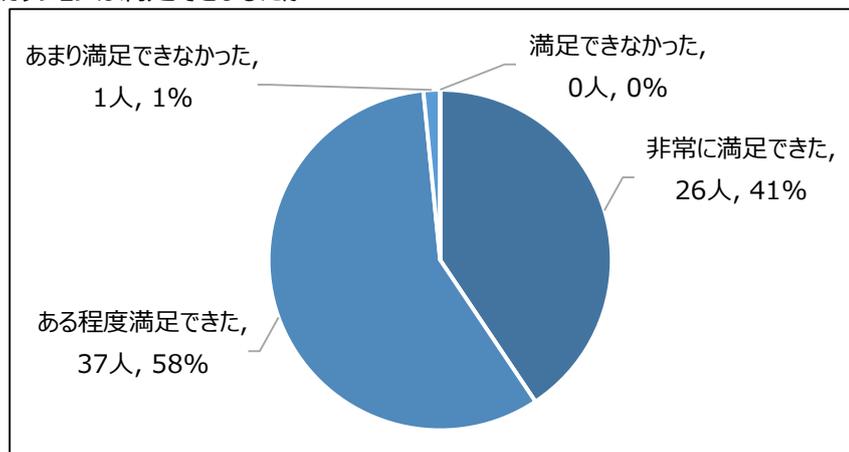


3. グループワークについて

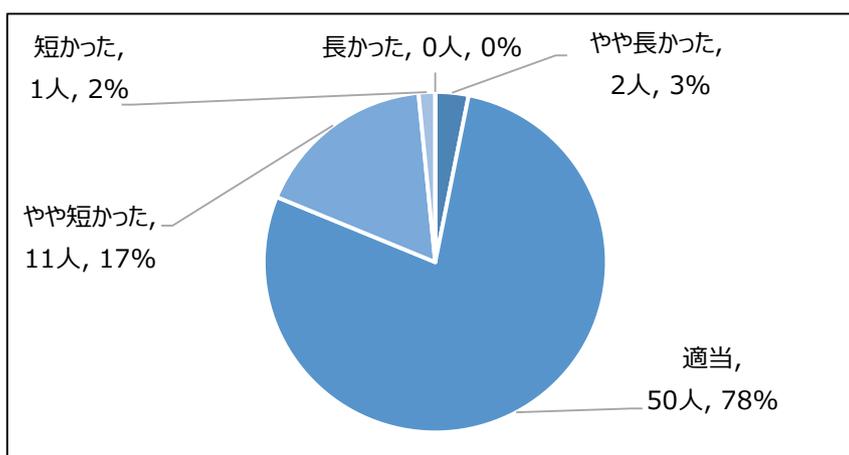
① ねらい（どんな時にACPを切り出せるか・どの段階でACPを始めるのが有効か）



② ディスカッションは満足できましたか

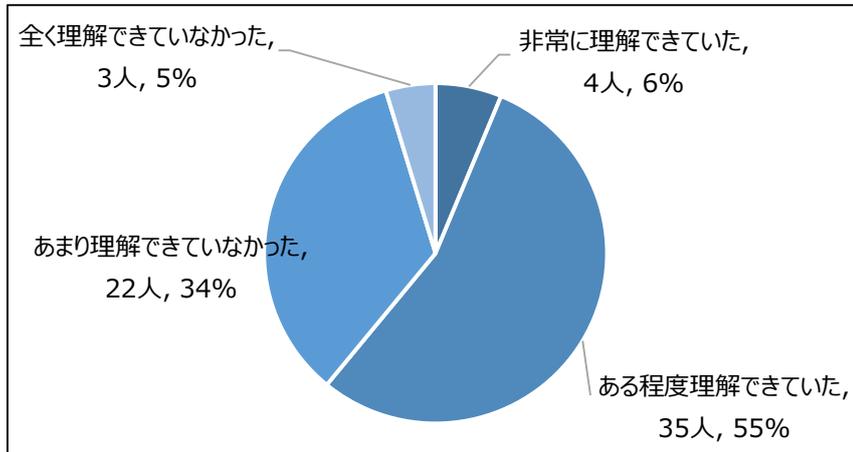


③ 時間（ディスカッション・発表）は適当でしたか

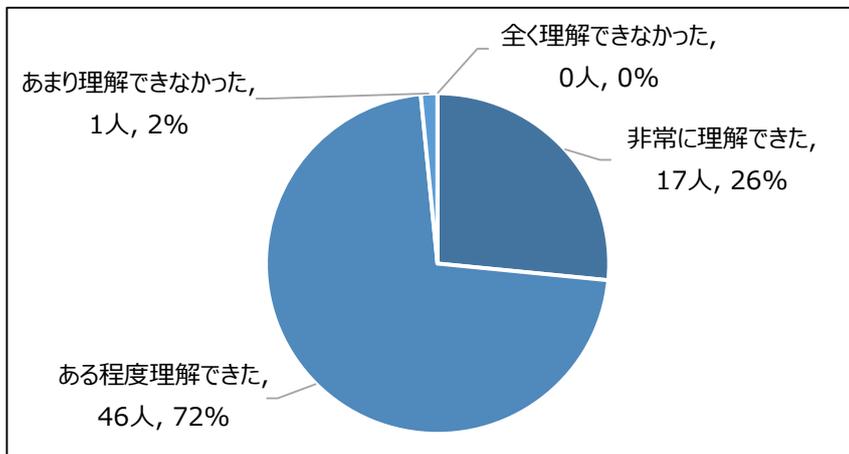


4. 本ACP研修会について

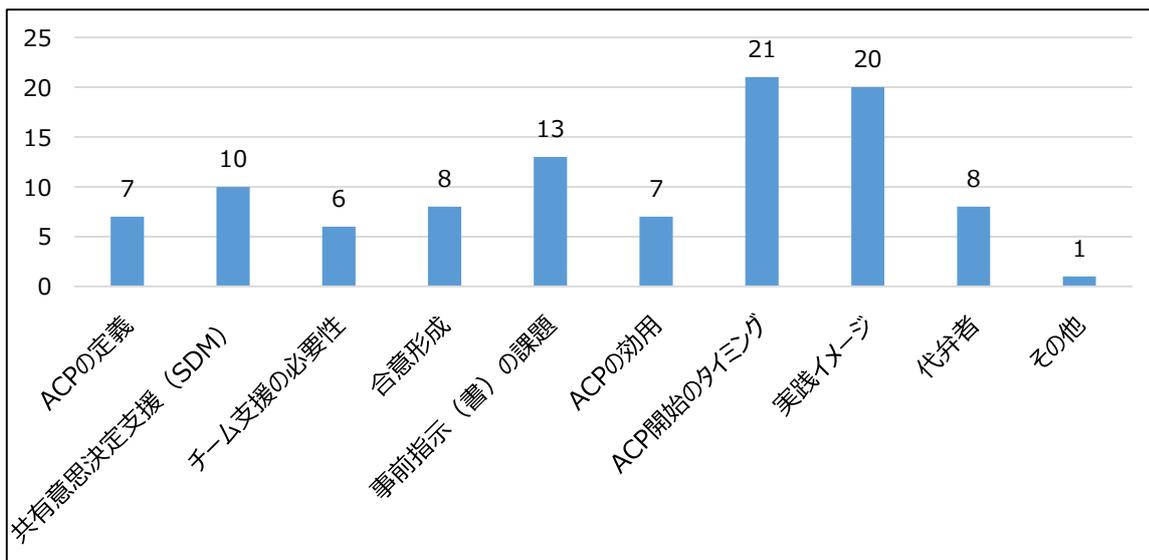
① 本研修会参加前のACPの理解についてお答えください



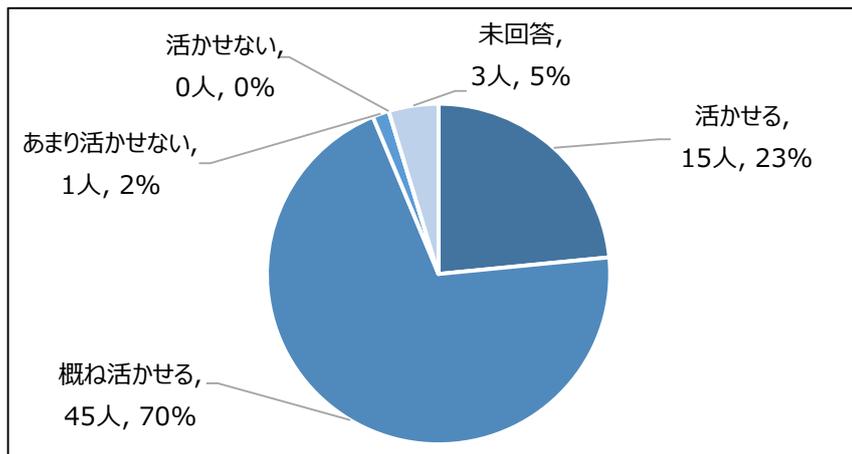
② 本研修会参加後のACPの理解についてお答えください



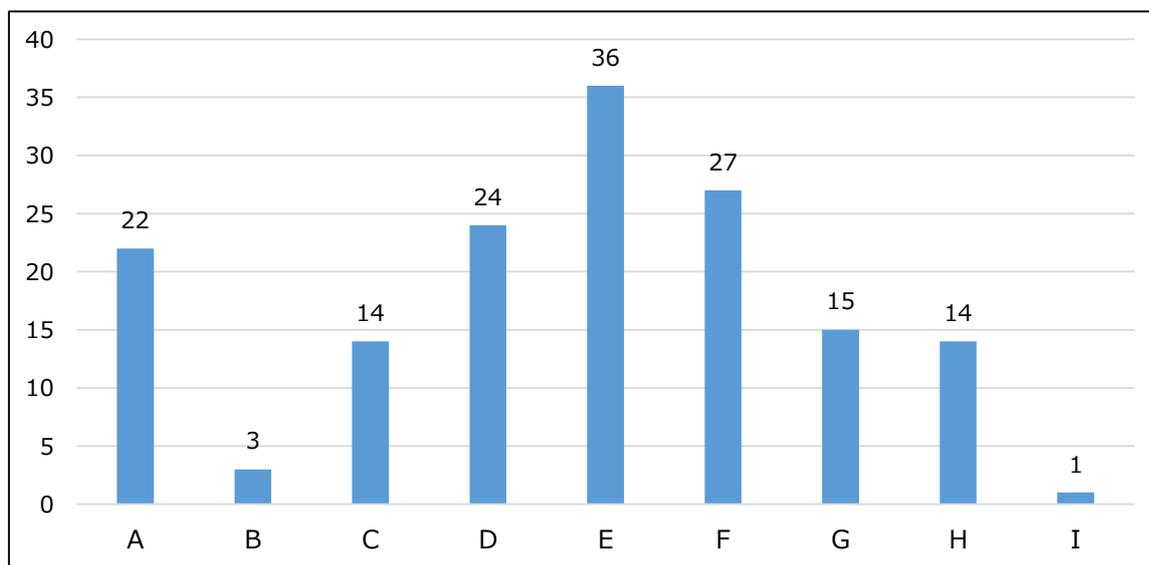
③ 本研修会で理解が難しかった点について、具体的にご記入下さい。(複数選択可)



④ 本研修会の内容は、今後の実践に活かされますか



⑤ 実践する上で困難と感じる点について、具体的にご記入下さい。(複数選択可)



- A: チーム内（多職種）の意欲・理解深度の差
- B: 職場内（上司等）での理解が得にくい
- C: 日常業務の多忙
- D: 患者・家族・市民の無関心
- E: 始めるタイミング、きっかけ
- F: 言葉かけの手法、技術
- G: 言語化・表出されるものが真意であるかの汲み取り
- H: 信頼関係の構築
- I: その他

5. 本日の研修、また今後の研修へのご意見やご要望等をお聞かせください

- ・多職種の方のいろいろな意見を聞くことができ勉強になりました。特に先生からは、日ごろの重要な考えを聞き取ることができました。大変勉強になりました。
- ・グループワークの中で、自身の先生の変化・気づきの変化が発見できて、良かったと思います。
- ・ACPについて、周知することが良いのでは。
- ・病気や状態が悪くなってからではなく、日ごろからどのように死を迎えるか、生きるかを考えることができる風土になるとよいと思った。
- ・グループワークを行い、多職種の意見交換をしたい。
- ・リビング・ウィルほど、ACPが標準語となるまで、広がるようになっていければ・・・
- ・講義では、開始時期や言葉かけの具体例がでていましたが、いざ自分で考えて実際に想像してみると難しかったです。ACPを患者さん、家族と考えていくときは、何て言ったら良いかしらもどろどろになると思いますが、実践していきたいです。
- ・実践してみた結果など、具体的なディスカッションがしたいです。
- ・先生の本音が聞けてよかったです。
- ・認知症や一人暮らしや身寄りのない方に対しての、内容をもう少しフォーカスして説明してほしい。
- ・普段の職場では知ることができなかった知識・思い・実際の現場で話を聞くことができた。ACPという言葉は初めて聞く言葉であったが、実際に働いているとこういった意思表示があると助かるといった場面がたくさんあるので、是非普及してほしいと思う。
- ・どのように普及しているか。
- ・多職種の連携で、誰が主導するのが難しい。共有は、どのようにしていくのかわからない。どの段階で話を切り出すのか、言葉の裏にある本人の意志を読み取ることを大事にしたい。死について、医・介護職・市民に啓蒙活動をしていく。
- ・死に至るまで、どの様に暮らして生活していきたいか、自分自身で考えることも必要。
- ・グループワークの時間が短かった。同じ人ばかりの発言で終わった。
- ・ACPというものの自体の必要性に疑問がありましたが、皆さんの意見を伺って、今後は日本人の従来の死生観自体の変換が必要なのかと思いました。
- ・多死時代を迎えるにあたり、今から準備をすすめる必要があると思います。一般市民にも知っていただく（やさしく）必要があると考えます。
- ・初期の段階からACPを始めることを学べたので、実践にいかしたい。
- ・色々な職種の方と話ができて良かったです。困難だったことなどが共有できた。なるべく時間で終了して頂けたらと思います。各グループワークの内容を、参加者に教えてほしい（全体）。
- ・具体的な実践例（失敗した方がききたい）。
- ・ACPに対する認識を深めることが必要で、一般的な概念として定着できているように、勉強会が必要と思う。
- ・いつも関わりのない多職種の意見が聞けて勉強になりました。その中で、情報共有がとても難しいことに気付きました。
- ・講義の時間が短いと思いました。資料のボリュームからもう少し長い時間の講義でもよかったのではないのでしょうか。先生も最初の方は急いでいたように思います。もう少し聞きたいと思いました。

・GWの人数はちょうど良かったし、ファシリテータはうまく進行されていました。何か大切なのか、焦点をよくとらえていたと思います。ただ、ディスカッションの時間が短かったと思います。発表はもう少し各グループが時間を守って短めの方がすっきりしたのではと思います。

・ACPを実践したケースの紹介があると、イメージしやすいと思います。GWのテーマは項目に分けると話し合いにくいので、テーマだけを決めて話しあっても良いかと思います。先生と直接話せて、ご意見を聞くことができ、大変良かったと思います。